

「令和4年度コミュニティ・カレッジ アンケート内容及び回答」

この度、受講の皆様には貴重なご意見を賜り御礼申し上げます。

ご意見をまとめ(一部抜粋)下記に回答させていただきます。

<講座別のご意見>

文学講座 (中予)

- 近頃は知識を得るだけの為であれば本やパソコン、TV やラジオ等無限にあるので、それ以外のエピソード等を講座で聞くことができると更に良いと思います。
- 文学講座の講義は、分かりやすく、面白かったです。感謝です。
- 夏目漱石、森鷗外に関する話もぜひお願いします。

歴史講座 (東・中・南予)

- 歴史講座というからには、教科書に載っていること以外の事を話して頂ければ更におもしろくてためになると思います。
- 今回、少し特化しすぎたテーマが多かったので、もう少し一般的にわかりやすく、おもしろいテーマにしてほしい。
- 毎回楽しみにしています。
- 次期講座に、松山の歴史についての講義をお願いします。
- 温故知新の諺のとおり、新しい世の中の変化に目を向けるよりも、古きものにも目をむけて、今後の人生観について考えたい。
- 近代の歴史、戦後や昭和のくらしの歴史があってもいいかなと思います。
- 東予関連の歴史はおもしろい。この年まで知らなかったことが多い。
- 東予地域は中予と比べて歴史研究は進んでいないと思うので、今後もこのような機会を作っていただきたい。中世、近世などもいつか取り上げてほしい。

現代社会講座Ⅰ (法律) (中・南予)

- 離婚の法律上の効果～財産分与等について～をもっと知りたいです。
- 直接弁護士の先生にお話を聞く機会がないため、経験から話され、話の内容も良く分かって、大変ためになりました。ありがとうございました。

現代社会講座Ⅱ (経済) (中予)

- これからも新しいテーマの提案をお願いします。

国際理解講座 (中予)

- 韓国人や中国人のものの考え方や日本人とのちがいに興味があります。「日本人像」を浮き彫りにするような、外国人からみた日本人と在日の方の考え方について知りたいです。

自然・科学講座 (中予)

- 草木 (植物学) など愛媛の草花や石鎚山系の草木について、学芸員さんや登山ガイドの方からお話 (情報) が聞きたいです。

○ブラタモリ系の屋外研修を希望します。

ふるさともおもしろ講座（東・中・南予）

○今年は現地学習会の抽選がなく、全員参加することが出来てよかったです。

○先生方が調査されたことを、幅広く、浅く前半で講義され、後半は先生又は受講者が興味を持てるようなものを深く教わりたい。的を絞れるものは深くしてほしい。

○現時点のあらましのカラー映像を折まぜて話していただければわかり易いと思います。

○現地学習について、宇和島・鬼北・松野方面の見学をしてもらいたい。

○東・中・南予の各島しょ部の生活や産業について知りたいです。

愛媛の文学・歴史講座（東・中予）

○愛媛の偉人で知らない人も何人かいて、大変勉強になった。これからも、色々な偉人を紹介してほしい。

愛媛の風土・文化財講座（中予）

○風土・文化財を知る事は人間の歴史を知る事と同じで、凄くワクワク気分で受講できました。

愛媛の博物館講座（中予）

○普段なかなかいけない博物館のお話を聞くことができ、とても勉強になりました。美術館、何十年ぶりで絵の鑑賞ができてうれしかったです。ありがとうございました。

○現地学習を多くしてほしい。一度に知り見ると忘れなくなり、学習が身についたと感じるようになります。

○現地視察の回数を多くしてもらえると、より魅力的な講座になると思います。

○博物館講座について、コロナが収束した際には、貸切バスを使用（参加者負担）して、県内の博物館・美術館巡り（1日）をしてはどうでしょうか。

○博物館の日頃関連づけてみられないものなど、例えば、世に知られていない一般の人の生活、何かの事件、時代などを取り上げてみるといいかなと思います。

愛媛の研究機関講座（中予）

○専門的になり過ぎず、もう少し生活に密着した講座を希望します。

○高度な内容でなくてもいいですから、ターゲットを絞った講義内容にしてください。

○県の研究機関は、積極的にコミュニティ・カレッジへ（講師として）参加すべきと思う。特に保健・環境関係の講座がない。コロナウイルスのこと、地球温暖化のこと等について、公の（県の）研究機関としてのお話を積極的にアピールすべきである。

愛媛の博物館・研究機関講座（東予）

○実験楽しかったです。専門用語、研究機関の報告などはややむずかしかったです。

愛媛の博物館・研究機関講座（南予）

○私の知らない歴史があり興味深かったです。

○博物館や研究機関ならではの専門的な内容で、知らない事ばかりで大変勉強になりました。愛媛のことが詳しく知れて、良いきっかけとなりました。また参加したいです。

愛媛の埋蔵文化財講座（中予）

○「村上海賊の娘」読みました。講座を受講して興味を持ったので。色々と学べて楽しかったです。

○この講座を受講したのは人間の歴史、衣食住について知りたかったからです。

○現地訪問講座もやってほしい。（実費自己負担）

環境講座（中予）

- 県の研究、行政の発信やアピールになる講座を作ったらどうでしょうか。特にタイムリーな話題・・・例えば、コロナ等。
- これからの世の中、環境を考える事は大事になってくると思う。悪化した環境を少しでも修復したいと思っている。
- ローカルな身近な話題を提供していただき、感謝しています。

くらしの安全・安心講座（東・中・南予）

- 最近の犯罪などアンケートや普段の会話で情報がもれたりしていることがつながるケースもあると思います。犯罪から逃れる方法、防犯など啓発してくれる講座があればいいです。
- 「消費者トラブルについて」の講座は、とてもわかりやすく良かった。
- くらしに関わる事だから、これからも受講したい。
- 初めて知る事が多くあった。

なるほど県政講座（中予）

- 「新エネルギーの活用について」の講座は、興味深かったのですが、盛りだくさんすぎて、半分くらいのもので深く掘り下げてもらった方がよかったです。
- 「認知症にやさしいまちづくり」は、もう少し深いほうがよかったです。日本の中でも地域で自治体でモデルケースがあれば入れてほしかったです。具体的なことが多い方がいいです。

ふるさとの森林講座（中予）

- 今回は特に“クラゲ”や“炭”という具体的なことから話が進んで面白かったです。
- 森林講座において、カーボンニュートラルについて、もっとくわしく説明する時間を考えていただきたい。

健康・福祉・介護講座（東・中・南予）

- 医療系の講座では、腰痛やひざの痛み等、加齢起因で起こる疾患も取り上げていただきたい。

法務局くらしの講座（中予）

- 生活に関係する講座は知らないことばかりで、とても勉強になりました。必要な講座だと思いました。ありがとうございました。

食とくらしの講座（中予）

- 人間が生きていくためには食べるという行為は大切な事である。世間では物価高と言われているが、自らが作って食べたら解決することであって、耕作放棄地の解消にもなるので何も心配する事など無いではないか!?!と思った。

役に立つがん講座（中予）

- 緩和ケアの話は純技術論的な内容で、一般人には分かりにくかった。難しいかもしれないが使われる言葉の定義の解説がある程度必要だと思う。

現代教養講座（放送県民大学）（東・中・南予）

- 今回のテーマ①は、内容が現在子育てをする方達にとっても良い内容でした。しかし、受講者は高齢者ばかり…。大切な講師の時間をもっと対象年齢に合わせるべきかと思いました。
- 現代教養講座を初めて受講しました。普段から県民大学には関心はありましたが、なかなか受ける機会がなかったのですが、直接講座を受けられて楽しかったです。また、いろいろな講座をつくっていただければ

ばうれしいです。ありがとうございました。

○素晴らしい講座ですので、広報、宣伝に力をいれて、受講生を増やす努力をしてはどうでしょうか。

○受講生が少ないと感じます。情報発信が足りないのではないのでしょうか。

<その他のご意見>

○今後も魅力的な講座をタイムリーな話題（テーマ）で企画・実施を継続してほしい。

○これから益々重要となってくる企画。来年度以降も知的好奇心を刺激させてくれる企画をお願いします。

○5回目の県美での講演・・・室内の音が不満。低音がこもりがちで話が聞こえにくかった。

<回答>

： 講座内容に関しましては、

コミュニティ・カレッジは、県からの委託を受けて、県民の皆様の実社会において必要な知識や技術等を習得するための学習機会として開催されております。

身近で、生活に密着した内容にしてほしいというご意見や、高度な内容でもいいから深く掘り下げ、内容を絞ってほしいというご意見、また、コロナ問題等タイムリーな話題を取り上げてほしい等々、様々なご意見をいただき、ありがとうございました。

また、県の研究や行政の発信及びアピールになる講座を作ってはどうかのご意見につきましては、県の試験研究機関の研究成果や県施設の理解を深める「愛媛の研究機関講座」や、県が重点的に取り組んでいる施策や県民生活に関係の深い施策等を分かりやすく説明する「なるほど県政講座」を開催するなど、県行政の発信にも努めています。

いずれにいたしましても、すべてのご意見に早々の対応は、難しいところでございますが、ご意見・ご要望も含めまして、今後の運営の参考とさせていただきます。

： 講座のテーマに関しましては、

分かりやすく、おもしろいテーマや、知的好奇心を刺激するテーマ、新しいテーマでの講座にしてほしい等々のご意見をいただきました。講座のテーマに関しましては、講師の先生のご指導、ご協力を仰ぎながら、各種講座にふさわしいテーマは何かを念頭に検討させていただいています。

今後におきましても、皆様からのご意見・ご要望も参考にしながら、魅力のある、よりよい講座の実施に向けて取り組んでまいります。

： 現地学習会に関しましては、

県内の博物館、美術館巡り等、様々な講座での現地学習会を増やしてほしいという希望をいただいております。現在「ふるさとおもしろ講座」では、地域学の魅力や調査方法を学ぶ講座として、現地学習会を取り入れています。令和5年度は、「ふるさと愛媛学」で調査研究した成果として、今治市の島しょ部や、松山市北部と旧北条市の地域での現地学習会を開催する予定です。また、「愛媛の博物館講座」では、愛媛県美術館において、「愛媛の研究機関講座」では、愛媛県農林水産研究所 花き研究指導室において、現地での学習会を開催する予定ですのでご理解ください。

: 運営面に関しましては…

県美術館での室内音響の件について、話が聞こえにくかったことについては、不愉快な思いをさせ誠に申し訳ありませんでした。会場での音響等環境面につきましては、今後留意してまいります。

また、講座資料として、カラー映像を取り入れてはどうかにつきましては、元資料がモノクロだったため、カラーで投影できなかったものです。講座資料のカラー化については、予算的にも厳しいものがありますが、講師の先生方とも相談しながら、可能な範囲で分かりやすい資料の充実に努めていきたいと考えています。

: 広報活動に関しましては…

受講生を増やすために、情報発信に力をいれてはどうかというご意見につきましては、昨年、一昨年は、新型コロナウイルス感染症対策の関係から、募集定員を半減したことや、講座によっては、すぐに定員に達してご迷惑をお掛けしたことなどから、積極的な広報活動は控えておりました。今後におきましては、引き続き関係機関等へのパンフレットの発送をはじめ、新聞広告等より効果的な広報活動を行い、多くの方々に参加していただけるよう努めてまいりたいと考えています。

<最後に>

今年度は延べ 696 名の方にアンケートの協力をいただきました。

: 毎年、様々な貴重なご意見を賜りありがとうございます。

次回の講座も楽しみにしており、是非参加したいとのご意見も多数いただいております、励みになります。

ご意見の一部を紹介させていただいております、その他のご意見・ご要望も含めましてすべてのご意見に早々の対応は、難しいところでございますが、今後の開催や運営等の参考とさせていただきます。

: 令和4年度のコミュニティ・カレッジは新型コロナウイルス感染症対策のため、講座の定員数を半減して実施いたしました。実施した講座は、東予7講座26回、中予22講座121回、南予7講座25回で、合計36講座172回開催いたしました。

: 令和5年度は、新型コロナウイルス感染症も落ち着き、講座定員数等を通常に戻して実施する予定です。

: 当センターといたしましては、県民の皆様の生涯学習を推進する拠点としてさらに努力して参ります。

実施にあたりましては、引き続き、マスクの効果的な場面での着用・定期的な換気・検温・手指のアルコール消毒の実施等、感染予防対策に充分配慮しながら実施してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、県生涯学習センターでは、当センターで開催している講座以外にも、県内で開催される様々な「生涯学習情報（講座、イベント等）」を当センターHPでご案内しておりますので是非ご活用ください。

令和5年4月
愛媛県生涯学習センター
指定管理者（株）レスパスコーポレーション